

11月 1月 H10, 1月 2月	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> } 随时更新 </div> 研究のまとめ
----------------------------	---

4 研究の方法

ホームページ「美術の窓」の作成

① 構成

ア ホームページ「美術の窓」

- 使用ソフト • Microsoft Word
- Microsoft Excel
- Microsoft Access
- Adobe PhotoShop
- その他

○ 各領域

美術科の4領域、絵画、彫塑、工芸、デザインに加え、版画、鑑賞の分野も独立させ、項目をクリックするとその領域の内容のページへリンクするようとする。
また一覧表示も用意する。

○ 画像一覧生徒作品等の画像データを一覧、または単票形式で選び、表示できるようとする。

イ 各領域「○○の部屋」

各領域の内容を一覧できるページで、題材名、作品例（画像）を提示する。「指導の実際」の項目をクリックするとその指導法作品例などの詳細のページへリンクする。

ウ 詳細

指導案、作品写真、解説等、その題材ごとに詳しい内容を掲載する。

【図参照】

ホームページ

メニュー「R o o m」

- 絵画
- 版画
- 彫塑
- デザイン
- 工芸
- 鑑賞
- リンク
- 一覧表示
- ホームページ作成のすすめ
- 情報募集
- メール

各領域「○○（領域名）の部屋」

- 題材紹介
 - 題材名
 - 児童・生徒作品例（画像等）
 - 指導の実際アイコン
- 揭示板

指導の実際

- 美術資料（指導案等詳細）
- 児童・生徒作品画像等データベース

② 内容

県内の図工・美術科教員からの情報を収集し、福島県教育センターで分類・整理・加工等を施し、データベース化し「美術の窓」に掲載して発信する。受信者の意見を採り入れながら随时更新し、常に新鮮な情報の発信に心がける。

なお、データの提供に関してはネットワーク利用を基本とするが、印刷物、写真等の原稿による提供も受け、運営者側でデータ化して活用することにより、ネットワーク利用にこだわらないことで、教師のリテラシーの度合いにかかわらず自由に活用できるようにす